

2025 年 8 月 6 日

クレジットカード加盟店様 各位

日本クレジットカード協会

PIN バイパス廃止に伴う、視覚等の障害等により PIN 入力が困難な利用者への
合理的配慮に関するご案内について

謹啓 平素は弊協会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、PIN バイパス（※）廃止に伴い視覚等の障害等により、PIN 入力が困難な利用者への合理的配慮が一部の加盟店様において徹底できていない事象を受け、視覚等の障害等により PIN 入力が困難な利用者への対応について、下記の通りご依頼申し上げます。

※PIN バイパスとは、PIN 失念者への一時的な救済措置としての PIN 入力スキップ機能等の利用を指す

謹白

記

1. ご依頼事項

（１）**別紙** の内容をご確認いただき、徹底されるよう、お願い申し上げます。

（２）現行 JCCA の PIN バイパス廃止を周知するステッカー（添付画像）については、PIN 入力必須と誤認させるとの指摘があったことを踏まえ、店頭より撤去いただくよう、お願い申し上げます。

※ 代替ツールが必要な場合、JCA 作成の「IC 取引における本人確認方法の周知・啓発デザイン」をご利用ください。

URL:<https://www.j-credit.or.jp/security/logo/index.html>

2. 周知について

本件について、店舗様等への案内はただちに開始いただき、8 月末には啓発・対応を完了いただくよう、お願い申し上げます。

3. お問い合わせ先

ご契約のクレジットカード会社様（アクワイアラ様）へご連絡をお願いします。

以上

【店員向け】

視覚障害等のあるお客様への対応（重要なお願い）

「障害者差別解消法」*では、すべての事業者には障害のある人にとって利用が難しく活動が制限されるといった「社会的なバリア」を取り除く対応を求めています。

このため、視覚障害等によりクレジットカード利用時の暗証番号（PIN）の入力が難しいお客様がおられた場合には、以下の対応を実施することが必要となります。

また、店員がお客様から暗証番号（PIN）を聞きとって、代わりに暗証番号（PIN）を入力することはセキュリティ上認められませんので、厳にお控えください。

*障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

1. 対応方法

PIN入力を求めず、決済端末の「PIN スキップ機能」により決済を完了
（決済端末に PIN スキップ機能がない場合は、「ボイスオーソリ（電話承認等）」を利用）

2. お客様への案内

視覚障害等があるお客様には、暗証番号（PIN）の入力をせずクレジットカードを利用できることを案内すること

3. 禁止事項

お客様から暗証番号（PIN）を聞きとり、店員が代わりに暗証番号（PIN）を入力してクレジットカード決済を行うこと

【店舗関係者向け】

PIN スキップ等について

視覚等の障害等により、暗証番号 (PIN) 入力が困難なお客様には、以下のオペレーションにて、クレジットカードをご利用いただくよう店員への周知徹底をお願いします。

なお、ご不明な点は担当クレジットカード会社 (アクワイアラ) にご質問、ご相談ください。

<具体的なオペレーション>

1. 端末の PIN スキップ機能を利用

PIN スキップ機能を利用し売上処理を実施

※端末の PIN スキップ機能を廃止済みの場合には、PIN スキップ機能を復活することを推奨いたします。

2. PIN スキップ機能廃止済みの場合、ボイスオーソリを利用して売上処理を実施

- ① 担当クレジットカード会社 (アクワイアラ) 窓口へボイスオーソリ (電話承認等) にて承認番号取得
- ②-1 決済端末にて承認後売上処理を実施
- ②-2 (決済端末に IC カードの承認後売上機能が無い場合)
手書き売上傳票作成の上、担当クレジットカード会社 (アクワイアラ) に売上票を送付

<留意事項>

本オペレーションは、単に PIN を失念したお客様を対象としたものではありません。

(添付画像) 撤去対象

2025年4月より原則として

**暗証番号の
入力がない場合、**
 **ICクレジットカードは
ご利用できません。**



ICクレジットカードご利用の際は、
暗証番号の入力をお願いいたします。

- 暗証番号がわからないお客様は、お持ちのクレジットカードの発行会社にお問い合わせください。
- 決済金額等によって暗証番号を求められないケースもございます。

クレジットカード業界として加盟店様に
上記案内をお願いしております。

